

新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録（第21回）

日時

令和2年7月22日（水） 12時30分～12時40分

場所

全員協議会室

報告案件

- ・草津市における新型コロナウイルス感染症患者の判明状況について
- ・ロクハ公園プールの今後について

出席者

本部長 市長

副本部長 副市長、教育長（欠席）

本部長 総合政策部長、危機管理監、草津未来研究所・経営戦略担当理事
総務部長、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、
子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、
上下水道部長、
議会事務局長、教育委員会教育部長、教育委員会教育部理事
西消防署長、南消防署長

協議内容

議事

○報告事項

「草津市における新型コロナウイルス感染症患者の判明状況について」

【危機管理監】

資料の説明。7月17日に滋賀県プラン「警戒ステージ」に引き上げられた。
草津市内では昨日、新たに1名の感染者が判明した。（累計33名）県内117
例目である。

【市長】

昨日の感染判明は、滋賀県下で6名、そのうち草津市は1名であった。20歳
代の男性である。

速報だが、今日、新たに県内で10名の新規患者が出た。いずれも甲賀市在住の方である。累計で127名となった。

大変な状況となってきた。より一層の感染拡大防止対策が必要である。

施設関係については、ロクハ公園プールについては、昨今の状況を鑑み、利用中止をしてはどうかと考えている。

「ロクハ公園プールの今後について」

【建設部長】

資料の説明。感染リスクが高まっているので、明日から当面の間、利用中止としたい。警戒ステージに移行したことや、近隣府県を含め、広域からの利用が見込まれるので、このタイミングで中止としたい。

利用者への周知については、本部会議終了後に、記者提供、ホームページ、指定管理者からの情報発信を考えている。

懸念事項としては、窓口混雑解消のため、土日およびお盆期間前売り券の販売をしており、この4連休については58人が購入している。当日、返金の際は、窓口において適切に説明対応する予定である、

【市長】

決定とする。

3. その他

【危機管理監】

コロナ禍における避難所運営訓練として、滋賀県が高島市で、7月28日に実施予定である。まちづくり協働課と危機管理課で参加予定である。

施設への「もしサポ滋賀」の導入をお願いしたい。

【市長】

導入施設について把握をするように。

【健康福祉部長】

職員向けに、夜の街への外出。また大阪、京都などの感染が拡大している地域への外出自粛を通知すべきでは。

【市長】

本部会議後にすぐに通知してください。

○閉会

以上